

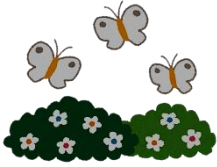
まちの としょかんからのお知らせ

2017.4月 No.1 (こども園)



こどもの読書週間 おすすめの本

春です。あたたかな日差しに、思わずおさんぽに出かけたくなる季節ですね。お子さんと、「おそと」を楽しめる絵本をご紹介します。

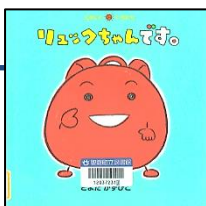


	タイトル	作者	出版社	請求記号
1	とっとこととこ	まつい のりこ/作	童心社	Eマ
2	いちにのさんぽ	ひろかわ さえこ/作	アリス館	Eヒ
3	おでかけしようか	大塚 いちお/絵	福音館書店	Eオ
4	はれのひのおはなし	加古 里子/作	小峰書店	Eカ
5	もりのなか	マリー・ホール・エッツ/作	福音館書店	Eエ
6	たんぽぽ	平山 和子/作	福音館書店	Eヒ

「リュックちゃんです。」

とよた かずひこ/作
童心社 (Eト)

おでかけのときに使うリュックが主人公。小さくてもしっかり役立ちます。いろんなものをつめて、さあ出発！読み聞かせをした後は、「リュックちゃん」と出かけるのが楽しみになります。



「きょうはみんなでクマがいた」

ヘレン・オクセンバリー/絵
評論社 (Eイ)

勇ましいタイトルですが、外国の遊び歌に美しい絵をつけた絵本です。くり返しの音とストーリーで、お出かけのときに口ずさみたくなる一冊です。



「はっぱのおうち」

林 明子/絵
福音館書店 (Eハ)

緑あふれる庭でのひとときを描いた絵本。雨や虫との出会いなど、ほんの小さな出来事も、おさなごころにはいかに輝いて見えたか思い出させてくれます。

